

マスター教義：理解度調査1—学習ガイド

1ニーファイ3：7からモーサヤ18：8-10

聖句の場所と重要語句を暗記する

マスター教義聖句と重要語句に精通しましょう。復習する助けとして、「マスター教義」モバイルアプリをダウンロードして活用してもよいでしょう。

聖句の場所	重要語句
1ニーファイ3：7	「わたしは行って、主が命じられたことを行います。」
2ニーファイ2：25	「アダムが墮落したのは人が存在するためであり、人が存在するのは喜びを得るためである。」
2ニーファイ2：27	「人は……自由と永遠の命を選ぶことも、あるいは……束縛と死を選ぶことも自由である。」
2ニーファイ26：33	「すべての人が神にとって等しい存在なのである。」
2ニーファイ28：30	神は「教えに教え，訓戒に訓戒を加えて，それを人の子らに与え〔られる〕。」
2ニーファイ32：3	「キリストの言葉をよく味わ〔いなさい〕。見よ，キリストの言葉はあなたがたがなすべきことをすべて告げるからである。」
2ニーファイ32：8-9	「あなたがたは……常に祈らなければならない。」
モーサヤ2：17	「あなたがたが同胞のために務めるのは，とりもなおさず，あなたがたの神のために務めるのである……。」
モーサヤ2：41	「神の戒めを守る者〔は〕……すべてのことについて祝福を受ける。」
モーサヤ3：19	「主なるキリストの贖罪により，生まれながらの人を捨てて聖徒となり〔なさい〕。」
モーサヤ4：9	「神を信じなさい。……神はすべての知恵を備え……ておられることを信じなさい。」
モーサヤ18：8-10	「聖約を主と交わした証拠として，主の御名によってバプテスマを受け〔なさい〕。」

実生活の状況に教義を応用する

- 一つまたは複数のマスター教義聖句を使って，人生の重要な決断をするための導きを求めている人を助けます。

- 自分の置かれている状況が，神の戒めを守ることを困難にしていると感じている人を助けるために，聖句を一つ以上選んでください。

- マスター教義聖句を選び、その聖句で教えられている真理が、10代の若者の生活で役立つ状況を考えてみましょう。可能であれば、あなたが知っている、または自分自身が直面したことがある実際の状況を考えてください。
-
-

- 自分が最も影響を受けてきたマスター教義聖句について、分かち合う準備をしてください。その聖句は、天の御父とイエス・キリストについてあなたにどのようなことを教えているでしょうか。
-
-

霊的な知識を得るための原則

『マスター教義に関する基本文書』（2023年）の「霊的な知識を得る」の項の第5-12段落を復習してください。だれかが直面している困難や心配事を克服する助けとなるよう、霊的な知識を得るための原則をどう使うことができるか、深く考えてください。